

大賀ハス

みんなで・じもと・じまん

種は千葉県の遺跡から発見されました。



薄紅色の花を咲かせる「大賀ハス」。

太古ロマンの花。

低地で湿地の多いこの辺りは、古くからレンコンの産地です。初夏から夏にかけて、ハスの花の群落があちこちに見られます。なかでも、貴重なハスとして名を馳せているのが、羽島市(かんぼの宿 岐阜

羽島東隣)にある大賀ハスです。少しマニアックな話題になりますが、お付き合いください。大賀ハスは、千葉県にある古い遺跡から実3粒が発見されたもので、放射性炭素年代測定により、今から何と2000年前の弥生時代以前のものであると判定されます。そして、3粒のうち1粒が見事に育ち、翌年の夏にはピンク色の大輪を咲かせたのです。このニュースは国内外に報道され、米国ライフ週刊版に「世界最古の花・生命の復活」として掲載されました。

大賀ハスが、羽島市にやって来たのは、ハスの産地であることから、昭和54年に「岐阜羽島駅開設15周年」の記念事業として千葉市から譲り受けます。今では約5100平方メートルの大賀ハス園には、全長約300メートルにわたる足場が設けられ、間近に観賞が可能。開花期間中の7月は「大賀ハスマつり」が開かれ、ミニコンサートなどの催し物が行われています。



大賀ハスの蜂巣

◎近年、大賀ハスの開花状況が芳しくないため、土壌入替えなどの育成改善を行っています。そのため、栽培面積が大幅に縮小されております。また、現在足場の設置はありません。



※写真提供：羽島市商工観光課



エコツツ

39

エコムつうしん 39号 -2月号-

フェアトレード

- ここが知りたい! エコムちゃん
- ▶ 「フェアトレード・タウン 岐阜県垂井町」
- みんなで・じもと・じまん「大賀ハス」



エコムちゃん

「エコツツ」は、地域から地球まで、持続可能な社会を考えるコミュニティペーパーです。

----- エコツツは、広く皆さまに親しまれる冊子をめざし、リニューアルしました。 -----



平成27年2月発行

発行：エコムカワムラ株式会社 岐阜県安八郡輪之内町里85番地の3

TEL 0584-68-2033 (代)

制作：Ishii Design TEL&FAX：042-973-4004 mail@ishii-design.info

※表紙のイラストは「廃材」を使用しています。今月は「エコキャップ」で「ウメ」をつくりました。

《再生紙を使用》



ここが知りたい!
エコちゃん

学ぶ

遊ぶ

働く

お知らせ
第5回 フェアトレードデイ垂井
日時：2015年5月17日(日) 10:00~17:00
場所：朝倉運動公園

フェアトレード・タウン 岐阜県垂井町

フェアトレード

甘くておいしいチョコレート。
原料はカカオ豆なのだけど、それをつくるには大変な
労力を要するんだ。
主に西アフリカなどでつくられていて、
現地には、十分に生活することができない賃金で働き、
貧困に苦しむ生産者たちがいる。
なかには、働き手となるため学校に通うことができず、
ナタや農薬を使うなど、ケガや病気の危険にさらされている
子どもたちがいるという。



なぜ、そういうことが起きるのかと言うと、途上国と先進国、
企業間の取引の不平等な関係があったりする。
だから、できるだけフェアな取引をして、
お互いを支え合おうというのがフェアトレードというわけ
なんだ。
もちろん、これはチョコレートに限った話ではないんだ。
コーヒーや綿花などの農産物、洋服やアクセサリを作る
手仕事など、いろんな製品がその対象とされているよ。

まだ広まってないフェアトレードだけど、国際的な認定基準
をつくるなどフェアトレード品であることをわかりやすく
する取り組みが進み、身近なスーパーなどでも取り扱われる
ようになってきたんだ。

国際フェアトレード認証ラベル



「もうひとつの貿易」と呼ばれるフェア
トレード。NGOの活動の中から活発化
し、多方面でフェアトレードラベルが作
られるようになります。それらをまとめ
る形で、1997年に国際フェアトレード
ラベル機構が設立されました。彼らに認
定された商品には、国際フェアトレード
認証ラベルが付け
られます。



小さな町でありながら、垂井町はフェア
トレード・タウンをめざしているよ。そんなな
か、フェアトレード品を扱うショップがあると
いうので見てきたよ。その店は、地場産品の
普及に取り組みながら、地場にはないものを
フェアトレードで補うというやり方をしていた。
たしかに、コーヒーやチョコレート、バナナな
んて、この辺りでできるわけないものね。



町にフェアトレード品を扱う店がもっ
と増えて、「垂井町に行けば、フェアト
レード品に出会える」そんな評判が立
つ地域になればいいね。



「みずのわ」は西濃地域で初めてのフェアトレード専門店。
古民家を活用した居心地のいいお店です。地元で作られて
いる逸品もあれこれ並んでいて、なんだか豊かな気持ちに
なれます。



垂井町産のハチミツとココナッ
ツミルクやハーブソルトがっ
しょに並んでいます。



養老瓢箪の質の高さは全国的
に有名。作家さんがかわいいランプ
をつくっています。



フェアトレード品も少しずつ品
ぞろえを増やしているそうです。



こんな民家風のお店です。南宮
大社の参道の裏通りにあります。



併設スペースでは、「もうひとつ
のチョコレート展」開催中でした。



チョコレートは甘いけど、カカオ
づくりは甘くないのです。